

本市人口に関する市長メッセージ

本市の人口動向につきましては、市ホームページに住民基本台帳に基づく人口をお知らせしています。(令和7年9月末現在 30,552人)。

この度、広島県人口移動統計調査（甲調査：令和2年度国勢調査人口から住民移動を加味して推計されたもの）の人口が、令和7年8月1日時点で、29,955人となり、3万人を割り込みました。

統計は違うものの、3万人を割るという数字が示されたことで改めて危機感を感じるとともに、日本全体の人口が減少しているとは言え、本市が置かれている状況は大変厳しく、また深刻さを増していると受け止めております。

先般、所信表明で申し上げましたとおり、私が思い描く将来像は、「安心な暮らししが充実し、庄原に関わる人の未来がつながっていくまち」でございます。

この将来像を基本として、第3期長期総合計画の策定においては、「安心な暮らしの充実」「将来に希望がつながっていく仕組みづくり」「市民の期待に応え、将来を担う人的資源の育成」の3つの柱により、将来像実現に向けた施策を検討しているところです。

人口が3万人を割る大変厳しい状況を受けまして、改めて施策検討の視野を広げ、従来の取り組みの延長線上にとどまらない施策を盛り込み、積極的に挑んでいく必要があると強く感じております。

「まちづくり」は行政の力だけでは到底前に進めるることはできません。市民、事業者、市議会など、幅広い立場の皆さんと徹底した対話を積み重ね、共に手を携えて、「まちづくり」を進めてまいりますので、市民の皆さんには、引き続きご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和7年10月

庄原市長 八谷 恭介